

イベント終了報告及び検証

実施日：2022年6月19日（日）

開催店舗：アミーゴ

イベント名：ABC チームバトル in 湘南

- 1, 収支報告
- 2, 試験的開催について目的の確認
- 3, データの検証
- 4, 頂いたご意見等
- 5, まとめ

1. 収支報告

<ABC チームバトル in 湘南>

収入		支出	
108,000	エントリーフィ 3000 円/1 人 ※12 チーム×3 名 計 36 名	50,000	賞典（優勝・準優勝・トリオスマスワリ賞）
		50,000	店舗利用料
		7,000	運営スタッフ日当
		3,000	賞状スタンド他備品
10,000	協賛金 アミーゴ様		
収入計	118,000	支出計	110,000

イベント収支は 2,000 円の赤字となりましたが、開催店舗アミーゴ様より協賛金を頂きました。心より感謝申し上げますとともに、普及活動の資金として大切に活用させていただきます。

今回のイベントの損益分岐点は 13 チームのエントリーでした。

実際は 12 チームのエントリー

要因は横浜方面の告知遅れ・他試合と重なった（地 B 等）・コロナ感染の為辞退したチームがあった・・・等

告知が遅れた事で、チーム戦となると急にはメンバーがそろわないというご意見がありました。

エントリーフィについて：3,000 円以上だと高く感じる

賞典の問題；エントリーチームが少なくても予算を立てた賞典を準備しないといけない。

今後試合を開催するにあたり、賞典の予算をエントリー数に応じるのか、固定なのか考慮する必要がある。

2. 試験的開催について目的の確認

イベント開催の目的

- 店舗間のコミュニケーション作り
- チーム戦を今後やっていく上での試合時間やハンデなどが妥当かどうかのデータ収集
- 公益性のある活動を開始するための広報の場
- 加盟店舗募集
- C級の育成

3. データの検証

●店舗間のコミュニケーション作り

<協会 to 店舗>

フォーマット作りのため湘南地区の店舗を回り、オーナー様のご意見を頂いたりご協力を頂きました。

活動している姿勢を一部の加盟店舗さんへ見ていただけた事は成果の一つと考えます。また協会と加盟店舗の距離を縮め、意見を述べやすい環境を作ることが今後協力を頂くうえで重要だと感じました。

<店舗 to 店舗>

試合当日は、店舗オーナー様の顔合わせをしたり、それぞれお互いにご挨拶などしている感じでした。

”〇〇店のオーナーさんが見えられてますが、ご紹介しましょうか？”と声をかけてコミュニケーションの場を積極的に提供でき、お礼の言葉も頂きました。

<選手 to 選手>

C級選手の孤立が心配で注意深く見ておりましたが、みなさん孤立することなく待機の間もチームの人や、多店舗との人との雑談を楽しんでいらっしゃいました。

気づき：フォーマット作成時、個々のオーナー様とは相談できましたが、LINEWorks等でみんなが協議できる場があればよかった。

●チーム戦を今後やっていく上での試合時間やハンデなどが妥当かどうかのデータ収集

<試合時間>

10：50～抽選

11：00～開会の挨拶・フォーマット説明等

予選 11：13～14：45 212分（3時間32分）本選2回転・ルーザー側1回転

トリオス・ダブルス・シングルス 2先：最短 32分 最長 87分 平均 65分

ルーザー側 トリオス3先：最短 35分 最長 75分 平均 52分

ベスト8以降 14:50~20:35 345分(5時間45分)3回転

トリオス・ダブルス・シングルス 3先;最短 55分 最長 135分 平均 91分
12チームで上記の時間がかかりましたが、上限の16チームが集まった場合
予選 1回転・ルーザー側 1回転 が増えるため +2時間程度を想定
ハンデについては問題なさそうでした。

気づき: チェスクロックの時間オーバー時 30秒以内で撞くルールでしたが、C級には
ハードルが高そうでした。

●公益性のある活動を開始するための広報の場

ポスターでのアピール ※ポスターをご覧ください

「この試合の収益金はジュニア育成・普及事業の活動資金として大切に活用いたします」
の文章を記載し、収益金の使い道を明確化。

開会の挨拶にて安藤さんから今後のKBA活動について話してもらいました。

気づき: 今後に向けてもっともっとアピールが必要だと思います。

●加盟店舗募集

湘南地区の未加盟店舗にもポスターを配り、イベントの案内を致しました。

今回 211CLUBさんが新規に加盟いただきました。

シュートさん・ロコスタイルさん・ATさんなど、まだ未加盟の店舗がございます
ロコスタイルさんにもポスターを配りに行きましたが、オーナー様には会えませんでした。
今後、どなたか引継ぎをお願いします。

●C級の育成

今回、準備不足でアンケートを取れませんでした。

育成に関してはチーム内、所属店舗の管轄であるため不明。

ただし、主旨の説明はあらかじめお伝えしております。

4. 頂いたご意見等

会場にていろいろなご意見を頂いたのでお伝えします。

○フォーマットが複雑

トリオス・ダブルス・シングルのそれぞれのルールがあって難しい
C級のワンラック1回フリーボールチャンスを知らずに試合をしていた。

○チェスクロックにて制限時間使い切り後の30秒ルールはC級には難しい

震えてまともに撞けない人が何人かいた。

C級だけでもタイムなしにしてあげたい。

○トリオスだけでセット数を増やした試合でいいのでは?時間がかかりすぎる

○A級がいなくて出場できなかったチームもある。

ABCのほかに BBC BCC CCC 等、チームが組めるようにしてほしい

○決勝まで観戦してくれる人がほとんどいない。

決勝まで人が残り観戦してもらえるような試合構成を考えてほしい。

○C級を育てる主旨のイベントや試合に関しては賛同できる。

いくらでも協力を惜しまないので、今後も続けてほしい。

5. まとめ

○予算について

今回は、上限のエントリーに基づいて試算をしたが実際には上限には達しなかった。

今後の試合に関して、大半を占める●店舗利用料と●賞典

この2つをエントリー数に応じて算出する事で赤字のリスクがなくなる。

店舗利用料については事前に開催店舗のご理解と協力を頂く必要がある。

賞典はエントリー締切りを設けないと準備ができない。

エントリーフィーは3,000円/1人が妥当

○試合時間について

思っていた以上に時間がかかっている。

今後は試合構成・ハンデを練り直す必要がある。

○フォーマットについて

シンプルなルールに改善する必要がある。

C級にもう少し甘くしてほしいとの要望あり。

今後100チーム前後の大きな試合になると、回転数を考えないと1日開催が難しくなる。

この試合のデータを目安にし、次回の開催に向けて調整していきたい。

交流については、試合に出場した各店舗のオーナー様は喜んでいました。

フォーマットの相談を各店舗した際も、各店舗大変協力的に動いて頂けた。

今後の試合やイベントの開催の際にも、主旨を明確にしたうえで店舗様のご協力を頂き協会が主催する＝店舗が協力してくれる というような形作りが重要だと考える。